

第8回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会会議録

- 日時 平成29年11月24日（金）午後3時10分
- 場所 遠軽町役場 3階 大会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

1 開会

2 議題

説明：地域拠点施設準備室 今井

(1)（仮称）えんがる町民センター建設基本計画について

説明要旨
<p><配置図、各階平面図、断面図> (地域拠点準備室 今井)</p> <ul style="list-style-type: none">・基本設計の内容が固まってきたので、今回の部会の中で了解をいただきたい。 <p>(コンサル)</p> <ul style="list-style-type: none">・前回、指摘をいただいた部分について、若干の変更を加えている。 <p>【配置図】</p> <ul style="list-style-type: none">・駐車場については、出入口が1か所ずつでは、大人数が集まるイベントで不自由が生じるということで、南側に1か所臨時的な出入口を設けており、常時は閉めておいて、イベントの際に開放できるようにしている。・遠軽駅の建物を出た部分に、非常発電機の設備を設けている。今後、若干の変更が出る可能性あり。 <p>【1階平面図】</p> <ul style="list-style-type: none">・福祉センターの部分に変更あり。構造計画に基づき、柱の位置なども図面に追加している。玄関をに入って左手に事務室、調理研修室、トイレ、太鼓の皆さんが利用される部屋はスタジオという形で記載。太鼓以外にも大音量の出る楽器の練習に利用できるように、遮音性に優れたつくりとなっている。・大ホール、小ホール、リハーサル室等に変更なし。・商工会議所については、広さの見直しあり。一層として面積が125㎡となり、前回よりも広くなっている。トイレ側にある倉庫も、商工会議所で使用可。 <p>【2階平面図】</p> <ul style="list-style-type: none">・多目的室にそれぞれの性格付けを行った。・きちんとした会議室が欲しいとのことだったので、階段を上ってすぐのところに、応接室と隣接して会議室を設置。人数としては約20名を収容できる。・多目的室4・5は、可動式の間仕切りを設置し、1室として利用できるようにしている。・多目的室3は、情報系。パソコンや映像を使用した催し物の需要を考え、床に配線などを設置し、OAフロアのつくりにする。スクリーンを見やすい天井の形にすることなどを検討。

- 多目的室2は、製作系。絵を描いたり、陶芸を行ったり、木工加工などを行って汚れても問題のない床を検討。
- 多目的室1は、音楽系。音出しのリハーサルや吹奏楽のパート練習などに使用できる部屋。
- 和室1・2・3、茶道ができる設備を検討。

【公共歩廊】

- 車イスの利用なども考え、勾配のない形にする。高低差は30cm程度で、ほとんど勾配は感じないレベルで仕上げる事ができる。

【地下1階平面図】

- 受水槽、ポンプ室、機械室、ドライエリア。ドライエリアについては、機械の故障や更新にあたって、出し入れする場所となる。
- 波線で描いてある部分は、旧遠軽中央病院の地下の形となっている。
- 四角の部分は、町民センターの基礎の杭を打つ部分。

【断面図】

- 大ホールの断面図は、舞台、舞台上に仕掛けられる舞台機構のフライタワーの中身。音響反射板も含めて、幕等が仕込まれる予定。
- プロセニウムについて、前回、幅18m×高さ9mと説明したが、音響コンサルの永田音響設計からの意見もあり、音響性能を高めるために、高さを2mあげて11mとしている。
- シーリングスポットという、舞台上にスポットライトや光を出す機器を設置。
- プロセニアムのスピーカーのスペースも記載している。
- 今後、天井の形やホールの側壁の形等をセットして、音響コンサルに情報提供を行う予定。基本設計の段階で音響性能についても、ある程度明示していきたい。

【町民活動施設】

- 調理研修室やスタジオ、多目的室の利用について、コンサル側で想定しているものを添付。ご意見などがあればいただきたい。

【意見】

発言者	内容
横田部会長	何かご意見等はありませんか。商工会議所としてはいかがでしょうか。
本間委員	商工会議所に入る際は、風除室2のところにある階段を昇ると思いますが、高低差はどれくらいでしょうか。
コンサル	高低差は2.6mくらいです。足の悪い方などは、併設されているエレベーター2を利用していただくことができます。
高橋委員	多目的室3は、情報系の機材などを設置してしまうと、多目的室としての利用ができなくなるのではないのでしょうか。需要があれば良いですが、それでしか使えないとならないか心配です。
コンサル	アンケートなどをもとに性格付けを行い、現在は情報系の利用はそれほどありませんが、今後、こういった活動が行われるのではないかという想定で入れました。ここの部屋については、今後ご意見をいただいて、設えを

	変えていくことは可能です。多目的に利用できる部屋は、多目的室4・5になると思います。
高橋委員	町外からも人が集まって何かする際に、控室や練習室など多目的に利用できる部屋がないとダメだと思います。この部屋は、情報系以外は利用できないとならない方が良くはないのでしょうか。利用できる部屋数が減るのは心配です。
コンサル	性格付けの振り分けを見ると、福祉センターとして常時使用する場合はとても空きがあるのですが、年に何回か吹奏楽のコンクールなどホールとの同時使用をする場合は、もう少し検討していきたいと思います。情報系といっても、机が移動できたり、床のコンセントを収納できたりなど、検討していきたいと思います。 また、ホワイエの部分に丸テーブルを描いていますが、こういったパブリックな部分を、簡易的な会議の場に利用していただくことも可能です。
横田部会長	固定で置かれてしまうと無理ですが、移動できるように設置すれば、必要な場合に、多目的にも利用してもらおうことができるということですね。
コンサル	そのように考えていきたいと思います。
事務局	配置図・平面図については、今回で内容が固まれば、今後は施設の外観や内観の部分に移行して行って、施設の建築費やランニングコストなどについても話し合っていきたいと思います。ご意見があれば、この場を出していただきたいと思います。
横田部会長	今日で固まるということですか。
事務局	管理の方で若干の変更はあるかもしれませんが、概ねこのような形で了解いただければと思います。
横田部会長	音響反射板は吊り下げですか。
コンサル	吊り下げで考えています。
横田部会長	後ろ側もでしょうか
コンサル	後ろについては固定です。両袖と天井の部分は、上から吊り下げます。
高橋委員	後ろから照明というのはできないのでしょうか。
コンサル	音響反射板が見えてくると背景を演出する際に支障が出てきます。 Horizont幕という夕焼けや青空などを映し出す幕は、その前に設置する予定です。その分、ステージの奥行が狭くなります。
高橋委員	ホールの上から降りてくるスクリーンなどはあるのでしょうか。
コンサル	用意してあります。大ホールで映画上映を行うことは考えていませんが、小ホールではできるように考えています。大ホールも映写はできます。
コンサル	太田アドバイザーからの指摘では、映画を上映すると来場者は砂川でいたい150名程度。小ホールが適しているのではないかということです。
コンサル	最近では、映像を使って様々なことをするので、映画と限定するのではなく、そういった機能は求められてくると思います。
高橋委員	パブリックビューイングなどもできるでしょうか。

コンサル	例えば、遠軽高校の部活動が全国大会に出場するといった際には、ここで上映を行うなどともできると思います。
本間委員	外観については、次回ということになるのでしょうか。
事務局	3Dで作成したものがあるので、ご覧いただきます。
コンサル	あくまでたたき台として見ていただきたいと思います。
事務局	色や配置などは、イメージとしてご理解願います。
コンサル	これから、外観・内観の設計を進めていきますが、そのたたき台として、平面図及び配置図からボリュームをおこしたものとなっています。 ～各方角からの建物外観及び屋内各ポイントからの建物内観の3D動画を映写し説明～ 設計側としては、大きく2つのポイントを今後検討していきたいと思っています。1つは「外観に遠軽らしさを入れていきたい」ということ、もう1つは「イニシャルコストとランニングコスト」ということで、建物の断熱性能を加味しながら、全体の外観、コストバランスを検討していきたいと考えています。また、町の活動や賑わいが岩見通に面してきたり、多目的室の活動が町に発信できるような外観も考えていけたらと思っています。
コンサル	最近はこの3Dを使った形でデザインをすることが増えています。このデザインについても、多少複雑な部分もあるので、積雪の影響なども考慮して、どんどん変わってくると思います。
横田部会長	3Dはすごいですね。 変わるといっても、基本的な形の部分は変わらないということでしょうか。
コンサル	空間構成についてはこういったイメージになると思います。
横田部会長	ソーラーパネルは付けないのでしょうか。
事務局	考えてはいますが、これから詳細を検討していくところです。
横田部会長	災害拠点と考えたときに、ソーラーはあった方がよいと思います。
事務局	災害時にソーラーの電力を使用するとすれば、蓄電池が必要になってきますが、相当な値段が掛かることや、何年か後の更新などを考えると、経費の面で難しいのではと考えています。
横田部会長	ソーラーの開発も進んでいるので、近い将来もっと値段が安くなるのではないのでしょうか。
事務局	ソーラー発電を自家消費する方がよいと考えています。
本間委員	正面と横からだけではなく、JRに乗ってきた人にも建物が目立って見えるように、今後考えていければと思います。
コンサル	JR側からは建物の裏側が見えることになりまますので、もう少し雰囲気を作りたいと考えています。デザインでは重要な部分だと思います。
高橋委員	遠軽駅までは直結ではなく、少し外を歩かなければいけないので、道に屋根をかけることはできないのでしょうか。

横田部会長	町の土地ではないので、難しいと思います。
伊藤委員	駅を降りてすぐ右側がJRの土地と町の土地となっていて、その間の舗装だけ変えないというのもおかしいと思います。話はしているのでしょうか。
事務局	これから、JR側と協議していかなければなりません。
事務局	JR側から、現在出入りしている通路は確保して欲しいと言われていています。こちらの考えもあるので、JR側にも考えて欲しいという投げかけはしています。ただ、具体的にどうするかという提案はしていません。
伊藤委員	多目的室の間仕切りについて、どのように考えているのでしょうか。
コンサル	多目的室3と4の間は、二重の壁で遮音性能を高めています。会議室と多目的室5の間も二重です。多目的室4・5の間は、可動のパーティションとなっています。遮音性能の良いものにもできますが、ここは話し声を遮音できる程度のもので良いと考えています。多目的室1(音楽系)については、一番遮音性能が良い部屋となっています。
秋田委員	多目的室1(音楽系)は、窓はあるのでしょうか。
コンサル	今のところ窓はない設計となっています。
秋田委員	位置的に瞰望岩が一番見える場所なので、窓があると良いと感じました。
コンサル	基本的に、窓を付けることは可能です。「がんばろう太鼓」という名前もありますし、音響性能や上下階への影響を見ながら検討していきたいです。
コンサル	多目的室2(製作系)との遮音に気を付ければ、多目的室1(音楽系)から音が外に漏れる分には問題ないかと思います。遮音性能に優れた部屋が多いので、お金が掛かってきます。音楽系の部屋をどこまで作り込むかについては、予算との兼ね合いで仕様が変更になる可能性もあります。
伊藤委員	瞰望岩は遠軽町のシンボルでありますし、モノづくりの部屋ということで、絵を描いたりするのであれば、窓があった方が良いのではないのでしょうか。
コンサル	そのようにも考えられます。
伊藤委員	多目的室1室の面積はだいたいどれくらいですか。
コンサル	58㎡ということで、この大会議室の2/3程度かと思います。
伊藤委員	多目的室4・5にさらに移動式の間仕切りを入れてはどうでしょうか。
コンサル	入れてしまうと、通路の問題などが出てきます。
事務局	細長い部屋になってしまいます。
伊藤委員	そういう部屋があっても良いのではないのでしょうか。
コンサル	ホワイエ2などは、機密性がなく、お母さん方のちょっとしたミーティングに利用してもらうことができます。
伊藤委員	そこで問題になってくるのが、管理側が部屋代金を貰えるのかということです。30分程度ならば良いですが、2～3時間やるとなると料金をいただきたいところです。その線引きをどうするかが問題で、多目的室に間仕切りを入れておくと、良いのではないのでしょうか。

コンサル	そのあたりは、皆さんの考えに従いたいと思いますが、函館にあるTSUTAYAではお茶が飲めたり、本が読めたり、CDを聴くコーナーがあったりと、平日でも人がたくさん集まるような空間を設けています。無料でも、町民の皆さんが町民センターに集まってきて、自由に使えて、色々な情報があるという空間を用意するというのが、まちづくりにつながると考えています。お金はその後でも良いのではないのでしょうか。図面上で、黄色に塗ってある無料空間以外の部分も人で埋めてもらうということが、この町民センターの意味合いかなと思います。
伊藤委員	例えばホワイエで軽音楽をやるというときに、料金は取れるのかという問題も出てきます。視察に行ったときに、広場で演奏しているところがありました。どういう風に管理しているのか聞けませんでした。
事務局	砂川では、㎡単価を設定しているようです。
コンサル	照明や電気を使うので、無料でということはないと思います。スペースを占有することにもなります。井戸端会議程度であれば、無料でも良いのではないのでしょうか。
伊藤委員	線引きが難しくなることから、多目的室に更に間仕切りがあると良いと思います。
事務局	小さな部屋を作るということであれば、楽屋1・2・3なども利用できるので、小さな部屋は十分確保できていると思います。
高桑委員	2階の庭園は、和室から見えるということですか。ここの出入りはどうなっているのでしょうか。屋外ということでしょうか。
コンサル	基本的には、屋外の屋上庭園という形です。維持管理の問題はありますが、できれば、簡単な木を植えたりできれば良いなと考えています。出入りは裏側からはしごで上がったり、和室の屋根から降りてくるともできると思います。
高桑委員	一般のお客さんが出入りすることはできないのでしょうか。展望岩が良く見えると思います。
コンサル	危ないので難しいと思います。あくまでも観賞用の庭園と考えただいて、そこで散歩をしたりはできないと思います。
高桑委員	庭園にせずに、イスなどを置いて休憩スペースにすることはできないのでしょうか。夏場だけでも良いと思います。
コンサル	管理上の問題もありますので難しいと思います。
横田部会長	これで最終案ということでしょうか。お金の面で若干変更などはあるかもしれませんが、基本的にはこういった形になるということでご理解いただければと思います。

(2) その他

3 次回の日程について

説明要旨
<ul style="list-style-type: none">・次回は、12月8日（金）15時から全体会議を開催予定。・同日の夜に懇親会を予定。詳細については、後日ご案内する。

4 閉会

（午後4時15分閉会）

第8回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会施設部会出席者名簿

区分	氏名	団体名等	備考
委員	横 田 昌 弘	遠軽町文化連盟	部会長
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	
委員	本 間 克 明	遠軽商工会議所	
委員	秋 田 博	えんがる商工会	
委員	橋 口 理 教	遠軽青年会議所	
委員	高 橋 利 明	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	平 間 喜 弘	遠軽がんぼう太鼓同好会	
委員	高 桑 健 次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
オブザーバー	小野寺 正 彦	民生部住民生活課長	
オブザーバー	菊 地 隆	経済部商工観光課長	
オブザーバー	金 沢 一 彦	経済部建設課長	
オブザーバー	井 上 隆 広	経済部建設課主幹	
オブザーバー	落 合 一 実	経済部水道課長	
オブザーバー	堀 嶋 英 俊	教育部社会教育課長	
事務局	加 藤 俊 之	総務部長	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	安 西 一 樹	総務部地域拠点施設準備室主任	
コンサルタント	株式会社石本建築事務所札幌支所		2名
計	20名		

欠席：太田晃正アドバイザー（有限会社時円プランニング代表取締役）